



## 第3回岐阜地区家庭教育推進会議

平成30年2月7日(水) 会場：岐阜県総合教育センター

第1回は6月に鶴沼中学校、第2回は10月に岐阜高等学校で開催。第3回は総合教育センターに約70名が参加し、青少年の健全育成や家庭教育の推進について研究協議がなされました。



岐阜地区の家庭教育学級の実践のよさは、次の3点でした。

- ①5つの学習形態を組み合わせることで参加者の利便性や満足度を高めている。特に、子育てサロン型は、保護者が自らを見つめ、子育てのヒントを掴み安心感と自信につながっている。
- ②「話そう！語ろう！わが家の約束」運動では、子どもだけでなく親も新たな子育て宣言をして、一緒に活動し親子の絆を深めている。家庭の教育力向上につながっている。
- ③地域との協働。地域全体で未来を担う子どもの育成を支えていくというもの。地域で行われる行事・まつり・盆踊りなど、学校や地域の伝統を踏まえ、より多くのより幅広い層の地域住民や団体が参画し、目標を共有して子育てや親育ちの家庭教育を支援している。

また、岐阜市立岐阜東幼稚園から「子どもと子ども、子どもと大人も温かい人間関係づくり」について、『ひびきあい(地域交流)、ささえあい(子育て支援)、まなびあい(教育推進)』の実践を聞きました。「話そう！語ろう！わが家の約束」運動は、年間9回行い、家庭の教育力を高めておられました。

## 山県市立美山中学校 在宅取組型 1/11~17 2/18~24 「アウトメディア」

### 運営者の願い・目的

1月の「睡眠&アウトメディア バッチリキャンペーン」(保健給食委員会)をもとに、再度「アウトメディア」について親子で話し合ってお考え、約束づくりをして継続的に取り組む機会としてほしい。(校区小学校とも連携)

「話そう！語ろう！わが家の約束」実践カード

「家庭教育を実践する日」は 毎月第3日曜日と「8」のつく日です。

アウトメディアに関わったわが家の約束を決めよう!

わが家の約束宣言  
～アウトメディアに関わった約束～  
テレビを2時間以内しか観ない。  
(家族の会話を増やす)

◎取組期間・・・2月18日(日)～24日(土)

月日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日
曜日	日	月	火	水	木	金	土
約束を守りましたか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

◎取り組んだ感想や家族への思いを書きましょう。 ◎子どもへの励ましの言葉をお願いします。

子どもから 家族へのメッセージ  
毎夜、アウトメディアの約束を、真剣に守ったのでよかった。

保護者から 子どもへのメッセージ  
約束を守ったので、家族の会話が増えました。

★学校で楽しかったことや がんばったことも 家族に話しましょう。

- ★「アウトメディア」に関わった「わが家の約束」を家族で話し合ってお決め。
- ★子どもも保護者も約束を意識して取り組む。
- ★保護者は子どもを褒めたり励ましたりして、子どもの成長を応援する。
- ★わが家の日常的・継続的な取組にしておく。

- ◆1月に「睡眠&アウトメディア バッチリキャンペーン」を保健給食委員会が実施。
- ◆実力テストや学年末テスト期間と合わせ、規則正しい生活リズム作りを考える。
- ◆「アウトメディア」のめあてを家族で話し合ってお決め。(使用時間、寝る前・食事中等)
- ◆保護者は声掛けをしつつ、子どもの成長を応援する。

### 「睡眠」&「アウトメディア」チャレンジカード

☆家族で、「アウトメディア」に関わった『めあて』を決めよう! 9時以降はメディアを使用しない、9時以降はスマートフォンを寝かすなど

めあて(アウトメディア): 寝る前はメディアを利用しない

◆家族で、「睡眠」と「メディア」について取り組みましょう! チェック表は、点数または、○・×をつけましょう!

チェック項目	17(日)	18(月)	19(火)	20(水)	21(木)	22(金)	23(土)	合計	平均
1 起床時刻について	3点	3点	2点	1点	3点	3点	3点	18点	2.25...
2 就寝時刻について	2点	3点	2点	3点	2点	3点	3点	18点	2.25...
メディアについて	3点	3点	3点	3点	3点	3点	3点	21点	3点
3 ①メディア使用時間は、0時間だった(使用しなかった)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1日のメディア使用時間は、1時間以内だった	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1日のメディア使用時間は、2時間以内だった	0	0	0	0	0	0	0	0	0
②寝る1時間前は、メディアを使用しなかった	0	0	0	0	0	0	0	0	0
③食事、学習中は、メディアを使用しなかった	0	0	0	0	0	0	0	0	0

☆「睡眠&アウトメディアにチャレンジ」の取り組みの振り返りを書きましょう!

家族で決めた「めあて」は、	感想	おうちの方から
<ul style="list-style-type: none"> <li>○きちんと守れた</li> <li>○だいたい守れた</li> <li>○守れなかった</li> </ul>	寝る前はメディアを使用しないことで、ぐっすり寝ることができたので嬉しかったです。そして、起床・就寝時刻が守れました。これからも、早起きを心がけて生活したいと思います。	普段からアウトメディアを使っていたので、いいと思います。起床・就寝時刻は毎日決めた時間をしっかり守れるようになっていこう!

提出期限・・・1月22日(月)までに持ってきましょう!

### <子・保護者のメッセージより>

子：テレビ等を消して食事をするので、家族との会話を増やすことができよかった。

子：今まではパソコンやテレビばかり見ていたが、一緒に勉強とかをやってくれてありがとう。

親：食事の時など少しの時間ですが、学校の話をしてくれたので楽しい時間になりました。



# 幸せと笑顔の家庭教育学級！



「子育て・親育ちのための保護者の学び」と「愛情による絆で結ばれた家族のふれあい」を推進するために、1年間よき仲間とともに、知恵を出し合い協力し合って進めてくださり、誠にありがとうございました。家庭教育学級リーダーの皆さんが、悩んだり考えたりしている保護者の一人として、参加者と一緒になって“親として成長していく”という願いを実現し、“幸せと笑顔の家庭教育学級”を創り上げてくださったその情熱とご努力に敬意を表し、拍手を送ります。1年間、ご苦労様でした。

引継ぎでは、来年度の計画も含めて、新家庭教育学級委員長に次の内容を話されると安心されます。

## 引継ぎと次年度の計画立案について

0、引継書と「みんなで子育て」（家庭教育学級運営マニュアル）を見ます。

1、家庭教育学級の“学びのテーマ”を決めます。

2、外せない講座や時期を確認します。

（学校行事や季節との関連、毎年継続の内容、やってみたいもの、年間のバランス等）

3、学習内容や学習形態を決めます。

重点  
取  
組

①「話そう！語ろう！わが家の約束」運動を位置付ける

②5つの学習形態の特徴を生かし、型を組み合わせる

「交流の場（子育てサロン型）」で主体的な学びをする

③地域の方との協働を考えてみる（地域の方と一緒に。地域の方を講師に。）

④ニーズを把握する「事前アンケート」や学びを広める「届ける支援」を工夫する



4、急いで対応すべき内容の有無を確認して準備します。

（講師、会場、事前予約、事前準備の長期化等）

## H30 家庭教育学級リーダー研修会

昨年と会場が  
違います。

幼・保の部	平成30年5月 7日（月）	9:30～12:00	岐阜県総合教育センター
小学校の部	平成30年5月10日（木）	9:30～12:00	大会議室（4F）
中学校の部	平成30年5月10日（木）	14:00～16:30	（岐阜市藪田南5-9-1）

<持ち物> ①平成30年度 家庭教育学級年間活動計画の資料（約束運動を位置付ける） 各校 10部

②「話そう！語ろう！わが家の約束」運動の実践カード・案内文書等

③平成22年度 家庭教育学級運営マニュアル「みんなで子育て」（ピンク色の冊子持参）

・「みんなで子育てⅡ」（家庭教育プログラム：乳幼児期編）

「みんなで子育てⅢ」（家庭教育プログラム：小中学校編）

・・・Ⅱ、Ⅲ については、引き継いでいるものを持参

★悉皆研修です。

学校（園）関係者と保護者リーダーと一緒に参加ください。



### <お礼>

1年間「みんなで子育て」（岐阜地区家庭教育学級応援通信）をご愛読いただき、ありがとうございました。発行にあたり、訪問・取材、資料提供、原稿確認等に対して、快くご協力くださった関係者の皆様に、心よりお礼を申し上げます。

今年は、「話そう！語ろう！わが家の約束」運動のよさや楽しさを実感していただき、多くの学校（園）で実践していただきました。“ノーテレビ・ノーゲームデー”で終日スマホ等無しな生活は、親の方が苦しくもあり新鮮であったと笑いながら話していただきました。子ども自ら「今日はゲームをしない」と言い、父親が協力的で親子でトランプを楽しむことができたそうです。

“1日1ハグ”では、ハグでコミュニケーションが豊かになり、ギュとすることで産まれてきてくれた喜びを感じる事ができたとみんなが笑顔になったそうです。

実に多くの“学び”と“幸せと笑顔の家庭教育学級”にめぐり合うことができ、私も幸せでした。

次年度の新たな学びや笑顔を楽しみにしています。

家庭教育推進専門職 後藤

